

目次

- I. 日本及び APEC エコノミーにおける 1950 年以降の人口構成の変化と 2050 年までの展望
 - 第 1 章 世界における人口構成変化と経済への影響に対する概括
 - 第 2 章 APEC エコノミーにおける総人口と生産年齢人口の推移
 - 1. 総人口の推移
 - 2. 生産年齢人口の推移
 - 3. 出生数の急増と急減
 - 第 3 章 APEC エコノミーにおける高齢化の進行と扶養負担の推移
 - 1. 老年人口の推移
 - 2. 従属人口比率の推移
 - 3. 人口減少および高齢化へ緩和策としての「移民受け入れ」策の現実的評価
- II. 団塊世代の引退が日本経済・金融に与える影響
 - 第 4 章 団塊世代の歴史的役割とその退職が労働市場に与える影響
 - 1. 団塊世代とは
 - 2. 労働市場への影響
 - 第 5 章 団塊世代の退職が企業経営や地域社会に及ぼす影響
 - 1. 技術・技能伝承等に対する影響とその対応
 - 2. 年齢構成変化が企業経営に与える影響
 - 3. 団塊世代の退職と地域活動
 - 第 6 章 団塊世代の退職と企業年金
 - 1. 新会計基準導入後の退職給付債務の現状
 - 2. 企業年金を巡る企業の対応
 - 3. 退職金の支払いが企業のキャッシュフローに与える影響
 - 第 7 章 団塊世代の退職が資産選択に与える影響
 - 1. 団塊世代の退職金の影響と金融資産選択行動の変化
 - 2. 団塊世代の退職と不動産市場
- III 労働力減少・人口減少下における日本経済の長期展望
 - 第 8 章 家計純貯蓄率の将来展望
 - 1. ミクロベースで見た家計の消費・貯蓄行動
 - 2. マクロベースの家計部門の貯蓄率の推移
 - 3. 家計貯蓄率の将来展望
 - 第 9 章 投資と成長の将来展望
 - 1. 新古典派経済成長モデルによるこれまでの日本経済成長の解釈
 - 2. 新古典派経済成長モデルによる APEC エコノミーの成長余地の検討